

2017/9/26

報道関係 各位

「ホスピス緩和ケア週間イベント」初開催 ～ いつでも、どこでも緩和ケアが受けられる社会へ ～

この度、川崎医科大学附属病院ではホスピス緩和ケア週間に合わせたイベントを初めて開催します。

当院の緩和ケアセンターでは、医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床心理士、社会福祉士がチームを組み、それぞれが専門の立場から力を発揮し、患者さんご家族をサポートしています。しかしながら、緩和ケア介入患者数の増加は伸び悩んでおり、また、いまだに“緩和ケアは終末期医療である”という認識が根強く、早期からの緩和ケア介入に至っていないのが現状です。

緩和ケアはいつでもどこでも受けられること、早期からの介入開始が必要であること、当院の緩和ケアや相談支援体制等を知っていただくことを目的に開催します。

1. 日時 平成 29 年 10 月 11 日(水) } 11:00～14:00
13 日(金) }
14 日(土) 9:00～12:00

※2017 年度ホスピス緩和ケア週間(10 月 8 日～14 日)の内 3 日間で開催

2. 会場 川崎医科大学附属病院 本館 2 階セミナー室 (倉敷市松島 577)
3. 対象 入院、外来患者及び家族、一般市民、医療従事者 ※事前申込不要、参加無料
4. 内容 (1) 情報コーナー (パネル展示)
・当院の緩和ケアチーム活動紹介
・療養支援外来紹介
・がん相談支援センター紹介
・がんサロン紹介
- (2) 情報コーナー (ケア製品展示)
・栄養補助製品、口腔ケア製品等
- (3) 相談コーナー
・多職種の緩和ケアチームで対応
- (4) ミニレクチャー

<問合せ先>

川崎医科大学附属病院
緩和ケアセンター
Tel 086-462-1111(代)
内線: 22633

「ホスピス緩和ケア週間」とは

日本ホスピス緩和ケア協会では 2006 年度より、「世界ホスピス緩和ケアデー (World Hospice & Palliative Care Day)」を最終日とした一週間を「ホスピス緩和ケア週間」とし、ポスターの掲示及びセミナーや見学会の実施などを通して、緩和ケアの普及啓発活動に取り組んでいます。また、2008 年度からは日本緩和医療学会、2016 年度からは日本死の臨床研究会とも協力し、本週間の活動を推進しています。 (日本ホスピス緩和ケア協会HPより抜粋)

緩和ケアセンター(平成 28 年 4 月新設)
患者さんの身体的・社会的・精神的・スピリチュアルな苦痛に対して、チームアプローチを通じて、その軽減のための提案やよりよい治療・ケアの提供を行います。

2017年度 ホスピス緩和ケア週間イベント

いつでも、どこでも
緩和ケアが
受けられる社会へ

日時： 10月11日(水) 11時~14時
10月13日(金) 11時~14時
10月14日(土) 9時~12時

場所： 川崎医科大学附属病院
本館2階セミナー室
(正面玄関をに入って左手)

内容： パネル展示、相談コーナー
ミニレクチャー 等

**申込み不要
入場無料**

主催：川崎医科大学附属病院 緩和ケアセンター